

The CITIZEN



T50

T51




はじめに

このたびは「ザ・シチズン」をお買い求めいただきありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をご一読ください。



安全にお使いいただくために — 必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

<保護シールについて>

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。





シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

<バンド調整について>

お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。


りゅうず、ボタンについて

モデルによって、りゅうずやボタンがねじロック式の場合があります。時計を操作しないときにりゅうずやボタンをロックすることで、誤操作を防ぎます。時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロック りゅうず	 りゅうずが飛び出すまで、左に回す	 りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める
ねじロック ボタン	 ねじを左に回し、止まるまでゆるめる	 ねじを右に回し、しっかり締める

※ モデルによっては、ボタンが隠しボタンになっています。

※ ボタンを押すときは、先の細いものなどで押してください。

 先の細いもので押し続ける場合は、先端に注意しながら行ってください。

目次

安全にお使いいただくために（必ずお読みください）.....	2
商品の特長.....	7
時計の取り扱い方法 レディースモデル（195 ※）.....	8



- ・時刻の合わせ方

時計の取り扱い方法 メンズモデル（A660H）.....	9
------------------------------	---



- ・カレンダーのモニター方法
- ・時刻の合わせ方
- ・カレンダーの合わせ方
- ・時差修正方法

年差 5 秒の時間精度について.....	22
・ 年間の最大進み、遅れを約 5 秒以内に保つためには	
・ 月間の進み、遅れについて	
ときどきは、りゅうずを空回りさせてください.....	23
電池について.....	24
・ 電池寿命	
・ 電池寿命切れ予告装置	
お取り扱いにあたって	26
・ 防水性能について	
・ 人への危害を防ぐために	
・ 使用上の注意	
・ 携帯時の注意	
・ 時計は常に清潔に	
・ 電池の取り扱いについて	
・ 電池交換について	
・ 時計のお手入れ方法	
製品仕様	36
お問い合わせ窓口.....	38

商品の特長

『ザ・シチズン』には、次に示す大きな特長があります。

- ・年間の時間精度が、約±5秒以内の高精度を実現したウォッチです。
- ・保証期間中、電池交換時に無料定期点検を実施いたします。

レディスモデル (195 ※)

- ・電池寿命は約3年間の長寿命を実現したウォッチです。

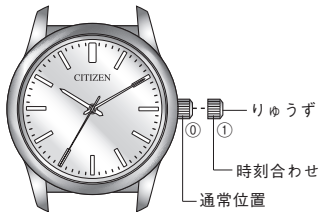
メンズモデル (A660H)

- ・電池寿命は約5年間の長寿命を実現したウォッチです。
- ・時計を止めずに簡単に時差の変更ができる時差修正機能や、月末の修正が不要なパーペチュアルカレンダー機能を装備しています。

時計の取り扱い方法 レディスモデル（195※）

時刻の合わせ方

1. 秒針が0秒位置になるとき、りゅうずを引き出します。
2. りゅうずを回して時・分針を正しい時刻に合わせます。
3. 時報などに合わせてりゅうずをきちんと押し込めば正しい時刻を刻みはじめます。



時計の取り扱い方法 メンズモデル (A660H)

注意 お客様はカレンダーを修正する必要はありません

この時計は日が自動的に切り替わる、パーペチュアルカレンダー機能〔工場出荷時にうるう年（2月29日）を含めた年、月、日の各データを記憶させておりますので、日は自動的に切り替わります。〕が搭載されておりますので、通常お客様はカレンダーの修正を行う必要はありません。

日は時計に連動して切り替わりますので、時刻合わせまたは、時差修正を行うときに正しい操作が行われないと、パーペチュアルカレンダー機能が損なわれる恐れがあります。

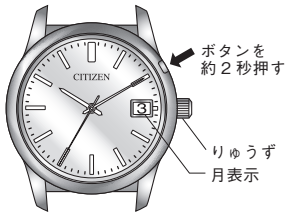
万一、正しい日を表示していない場合は「時計の取り扱い方法—カレンダーの合わせ方」を参照して、日を正しく合わせ直してください。なお、ボタン操作で月、年のセットが確認できるモニター機能が搭載されています。時差修正などによって日はずれた場合等は、ボタン操作で月、年の確認を行ない、日を正しく合わせ直してください。

ただし、修正しても日が大きくずれる、月末から月初めに日が正しく切り替わらない等の場合は、故障の可能性が考えられますので、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

カレンダーのモニター方法

<月モニター>

月の表示は、日の1～12を使って表示します。



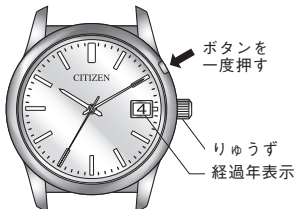
1. りゅうずを通常位置にします。
 2. ボタンを約2秒押すと月モニターになります。
このとき、秒針が1秒運針から4秒毎の運針に切り替わります。
 - ・日が基準位置(31日)経由後、現在月を表示します。
(日を1日分送るのに約4～5秒程度かかります。
日が確実に停止したのを確認してから「月」を読み取ってください。)
- ※現在月表示後、2～3分間ボタン操作が行われないと自動的に日表示にもどります。

<年モニター>

年の表示は、うるう年からの経過年を日の1～4を使って表示します。

1. 月モニターの現在月表示後、再度ボタンを押すと年モニターになります。

このとき、秒針が3秒待機し、次の1秒で4ステップ(4秒分)運針する変則4秒運針に切り替わります。



- ・月表示が、うるう年からの経過年表示に切り替わります。
- ・月モニターの切り替わり途中(日作動中)にボタンを押しても、年モニターには切り替わりません。月モニターの切り替わりが終わり、現在月が表示したことを確認してからボタンを押し、年モニターに切り替えてください。

※経過年表示後、2～3分間ボタン操作が行われないと、自動的に日表示にもどります。

【年モニターから通常表示にもどすには】

うるう年からの経過年を表示後に、ボタンを押すと日表示にもどります。

【年の読み方】

うるう年については、弊社ホームページで年表がご覧いただけます。

<http://citizen.jp/cs/guide/leapyear/index.html>

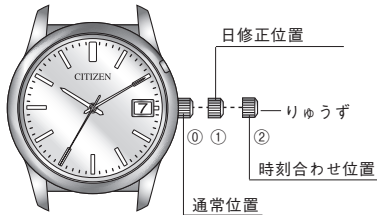
数字	経過年	年度
1	1年	2017、2021、2025、2029
2	2年	2018、2022、2026、2030
3	3年	2019、2023、2027、2031
4	0年(うるう年)	2016、2020、2024、2028

※りゅうずが「ねじロックりゅうず」の場合は、りゅうずを左に回してねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたらりゅうずを通常位置にもどした後、りゅうずを押しながら右に回してねじをきちんと締めてください。

時刻の合わせ方

1. 秒針が0秒位置に来たときに、りゅうずを②位置に引き出します。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
 - ・りゅうずを左に回すと、時分針が時計回りに動きます。
 - ・りゅうずを右に回すと、時分針が反時計回りに動きます。
 - ・分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆にもどして合わせると、より正確な針合わせができます。
3. 時報などに合わせて、りゅうずをきちんと通常位置にもどします。

※時刻合わせの際、日の切り替わり(午前0時)に注意して、午前と午後を正しく合わせてください。



カレンダーの合わせ方

この時計のカレンダーは一度合わせると、うるう年を含む2100年2月28日まで、修正が不要なパーペチュアルカレンダーです。

<日の合わせ方>

1. りゅうずを①位置に引き出します。
2. りゅうずを回して日を合わせます。

りゅうずを右に回す（時計回り）と、時針が時計回りで回転し、午前0時を通過すると日が1日進みます。りゅうずを左に回す（反時計回り）と時針が反時計回りで回転し、午後11時を通過すると日が1日もどります。

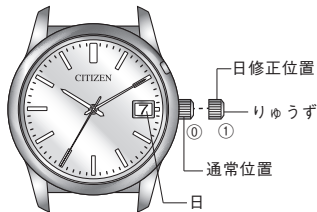
3. 日を合わせ終わったら、必ずりゅうずを通常位置にもどしてください。

※日修正後は、時針を正しい時刻に合わせてください。

<日の切り替わり時刻>

- ・右回し（時計回り）：午前0時頃
- ・左回し（反時計回り）：午後11時頃

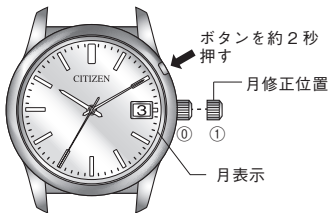
※時針が日の切り替わる時刻を通過してから、日が動き出すまでに多少時間がかかりますので、日の切り替わりを確認しながら、日修正を行ってください。



<月の合わせ方>

月の表示は、日の1～12を使って表示します。

1. りゅうずを通常位置にします。
2. ボタンを約2秒押しと月モニター状態になります。
 - ・日が基準位置(31日)経由後、現在月を表示します。

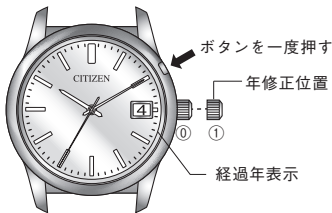


3. りゅうずを①位置に引き出すと月修正状態になります。
4. 月修正状態でボタンを押すと月が+1されます。
 - ・月が切り替わったことを確認しながら、ボタンを押して月を修正してください。
 - ・月はボタンを押すごとに1～12をくり返し表示します。
5. 月を修正し終わったら、必ずりゅうずを通常位置にもどしてください。

注) 続けて年の修正を行う場合は、一度りゅうずを通常位置にもどした後、年修正状態に切り替えてください。

<年の合わせ方>

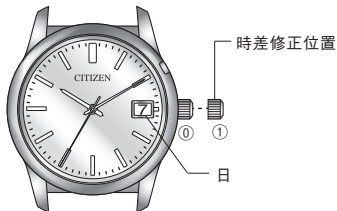
年の表示は、日の1～4を使って表示します。



1. りゅうずを通常位置にします。
2. ボタンを約2秒押すと月モニター状態になります。
・日が基準位置(31日)経由後、現在月を表示します。
3. 再度ボタンを押すと年モニター状態になります。
4. りゅうずを①位置に引き出すと年修正状態になります。
5. 年修正状態でボタンを押すと、年が+1されます。
・年が切り替わったことを確認しながら、ボタンを押して年を修正してください。
・年はボタンを押すごとに、1～4をくり返し表示します。
6. 年を修正し終わったら、必ずりゅうずを通常位置にもどします。

時差修正方法

時差は秒針を止めずに、1時間単位で修正できます。



1. りゅうずを①位置に引き出します。
2. りゅうずを回して時差を修正します。
 - ・りゅうずを右に回す(時計回り)と時針が+1時間ずつ、左に回す(反時計回り)と-1時間ずつ修正できます。

※時針が確実に1時間分送られるまで、りゅうずを回転させてください。

※時針と日は連動していますので、時差修正によって時針が午前0時(または午後11時)を通過すると、日も切り替わります。

3. 時差修正した後は、必ずりゅうずを通常位置にもどしてください。

【海外にお出かけで時差修正が必要な場合は】

1. 時差修正の際は、午前、午後をまちがえないように時刻、日を合わせてください。
(時針を回転させて日が切り替わったときが、午前0時です。)
2. 時差修正で時針を修正すると、時針と日が連動していますので、時針が午前0時
(反時計回りは午後11時)を通過すると、日も切り替わります。
時差を元にもどす際は、日も正しく修正されていることを確認してください。
3. 時差を元にもどす際は、修正した反対方向に時針をもどしてください。

例) 東京 (ホームタイム) が午前 10 時 10 分のとき、ロンドン (ローカルタイム) の時刻は午前 1 時 10 分です。

このときの時差は - 9 時間で、この時差を修正する場合は



東京



ロンドン

1. リューズを時差修正位置にし、必ずリューズを左に回して時針を反時計回りに動かし、1 時に合わせてください。

☆時針を時計回りに動かして 1 時に合わせると、パーペチュアルカレンダーのメモリーがずれてしまい、正しい時刻に日が切り替わらなくなります。

〈正しい合わせ方〉



〈まちがった合わせ方〉



→ : 時差修正の方向

⇨ : 時差をもどす方向

→ : まちがった時差修正の方向

2. 時差を元にもどす際は、必ずりゅうずを右に回して時針を時計回りに動かして、時差をもどしてください。

☆時針を反時計回りに動かし時差をもどすと、パーペチュアルカレンダーのメモリーがずれてしまい、正しい時刻に日が切り替わらなくなります。

※日が大きくずれている場合や、正しく切り替わらないときなどは、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

この時計を正しくお使いいただくために

時刻（時針）がずれているなど思われたときは、以下の操作をご理解いただき、正しくご使用ください。

注）時差修正の際、時針を1時間分送らず、30分送ったところでりゅうずを通常位置にもどすと、時針と分針の位置がずれ、正しい時刻が読み取れなくなります。

携帯中にまれにりゅうずが引かれて、時針がずれることがあります。このような場合は、下記の修正方法に従って、正しい時刻に合わせ直してからご使用ください。

【時針が正しい位置にきていない場合（故障ではありません）】

修正方法

1. りゅうずを時差修正位置（1段引き）にして、りゅうずをゆっくり回転させ、時針を30分ぶん送ります。
2. 時針が正しい位置にきて止まります。
3. りゅうずを通常位置にもどし、ご使用ください。

〈時針が 30 分ずれている時計〉



〈時針を修正した時計〉



【時差修正で時針を修正する場合】

時差は 1 時間単位で修正してください。

1. りゅうずを時差修正位置（1 段引き）に引き出します。
2. りゅうずを回転して時差を修正します。
・時針が確実に 1 時間分送られるまで、りゅうずを回転してください。
3. りゅうずを通常位置にもどし、ご使用ください。

※日が大きくずれている場合や、正しく切り替わらないときなどは、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

年差 5 秒の時間精度について

この時計の精度は年間の進み、遅れが約±5秒以内です。

年間の最大進み、遅れを約 5 秒以内に保つためには

この時間精度を維持するためには常温(+5℃～+35℃)の環境下で使用され、かつ1日に12時間程度の携帯をしたときです。

このような条件以外のときは、若干精度誤差が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。

月間の進み、遅れについて

この時計の月間での進み、遅れは必ずしも±5秒×1/12になりません。使用環境(温度変化=季節など、携帯時間、その他)などによっては、月差約±2秒になるときもあります。

ときどきは、りゅうずを空回りさせてください

⚠ 注意

この時計は高精度のため、通常はほとんどりゅうず操作の必要がありません。

長期間時計を携帯しりゅうず操作を行わないと、りゅうずと時計本体のわずかなすきまにゴミや汚れが付着し、そのまま放置しておくとりゅうずが引き出しにくくなったり、さびたりすることがあります。

ときどき、りゅうずを通常位置で空回りさせてください。また、ゴミや汚れを取り除いてください。



電池について

電池寿命

この時計は新しい電池を組み込み後、正常な使用でメンズモデル約5年・レディースモデル約3年間安定した精度を維持します。

※この時計には、工場出荷時に時計の機能、性能を確認するために使用したモニター用電池が組み込まれています。お買い上げ後、メンズモデル約5年・レディースモデル約3年に満たないうちに電池寿命が切れてしまうことがあります。

保証期間内の定期点検時にはフレッシュな電池に無料交換いたします。

電池寿命切れ予告装置

この時計には電池寿命が近づくと秒針が一度に2目盛りずつ（2秒毎に）送られる、電池寿命切れ予告装置がついています。

このときも正確な時刻を示していますが、早めに電池交換をしてください。

レディースモデル



【2秒運針】

メンズモデル



【2秒運針】






お取り扱いにあたって

警告 防水性能について

- 時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。
(1bar は約 1 気圧に相当します)
- WATER RESIST (ANT) ×× bar は W.R. ×× bar と表示している場合があります。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計 (3 気圧防水) は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。

名称	表示	仕様
	文字板または裏ぶた	
非防水時計	—	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水
	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水

- 日常生活用強化防水時計（5 気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキndaイビング）やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計（10/20 気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

使用例				
				
水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や一般水泳に使用。	スキndaイビング、マリンスポーツに使用。	空気ポンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
×	×	×	×	×
○	×	×	×	×
○	○	×	×	×
○	○	○	×	×

注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- 皮革バンドやウレタンバンド（ゴムバンド）は、汗や汚れにより劣化します。定期的な交換を行ってください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。（脱色、接着はがれ）また、かぶれの原因にもなります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド（ゴムバンド）は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。
- 以下の場合、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき

- お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

- 極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

<磁気について>

- アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。

磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気について>

- ・クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- ・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- ・時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

警告 電池の取り扱いについて

- 万一電池をはずした場合は、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談して治療を受けてください。

警告 電池交換について

- 電池寿命切れの時計をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。

時計のお手入れ方法

- ・ ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド（ゴムバンド）は水で汚れを洗い落としてください。
金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- ・ 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- ・ 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- ・ 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
- ・ 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- ・ 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

製品仕様

レディスモデル 195 ※

1. 機種：195 ※
2. 水晶振動数：32,768Hz (Hz：1 秒間の振動数)
3. 時間精度：年差±約 5 秒以内
常温 (+ 5 °C ~ + 35 °C) の環境下で 1 日 12 時間携帯したとき
4. 作動温度範囲：- 10 °C ~ + 60 °C
5. 付加機能：電池寿命切れ予告装置
6. 電池寿命：約 3 年間 (新しい電池を組み込み後)
7. 使用電池：小型銀電池 (無水銀) 1 個
8. 耐磁性能：耐磁時計 1 種 (ANTIMAG 4800)
1994 年度 JIS 規格に準ずる

メンズモデル A660H

1. 機種：A660H
2. 水晶振動数：32,768 Hz (Hz：1秒間の振動数)
3. 時間精度：年差約±5秒以内
常温(+5°C～+35°C)の環境下で1日12時間携帯したとき
4. 作動温度範囲：-10°C～+60°C
5. 付加機能：
 - ・電池寿命切れ予告装置
 - ・パーペチュアルカレンダー機能(西暦2100年2月28日まで)
 - ・時差修正機能(修正単位：1時間)
6. 電池寿命：約5年間(新しい電池を組み込み後)
7. 使用電池：小型銀電池(無水銀) 1個
8. 耐磁性能：耐磁時計 1種(ANTIMAG 4800)
1994年度JIS規格に準ずる

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL